

## 平成 22 年 第 3 回木津川市議会定例会 開会あいさつ

みなさん、おはようございます。

本日ここに、平成 22 年第 3 回木津川市議会定例会をお願いいたしましたところ、議員の皆様には何かとご多用のところご出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

今年の夏は、例年になく猛暑が続き、9 月に入りましても、まだ厳しい暑さが続いております。

相楽中部消防署によりますと、市内で熱中症によると思われる救急搬送者数は 7 月に 10 人、8 月に 16 人で、昨年と比べ約 1.9 倍となっております。

まだ、しばらくは暑い日が続きますが、議員の皆様もお身体をご自愛いただきますようお願い致します。

それでは、本定例会冒頭の貴重なお時間を頂き、市政の状況等につきまして、ご報告させていただきます。

1 点目につきましては、七夕まつり及び木津川市夏祭りについてでございます。

「七夕まつり」につきましては、旧教育委員会跡地の市有地におきまして天王神社周辺の地域住民の皆様と本市を含めた実行委員会により開催されました。当日は、地元商工業者等による出店や、木津中学校吹奏楽部の演奏やストリートダンスなどの演技、またNPO法人京都竹プロジェクトによる竹の笹飾りのトンネルなどを実施し、約 5,000 人の来場者で賑わいました。

また、「木津川市夏祭り」につきましては、7 月 31 日に木津川市観光協会を中心とした実行委員会により、親子 50 組の川遊び、ゆかたコンテストなどのイベントが行われたあと、3,000 発余の花火を打ち上げ、約 4 万人もの皆様に楽しんでいただきました。

また、市役所庁舎に約 120 人の障がいをお持ちの皆様および付添人の方々を招待し、花火を楽しんでいただいたところでございます。

2 点目につきましては、クリーンセンター建設についてでございます。

クリーンセンター建設に向けた取り組みにつきまして、去る 8 月 19 日及び 21 日に市民の皆さまを対象としたクリーンセンター建設説明会を開催し、クリーンセンター建設の必要性や緊急性をはじめ、建設候補地の選定経過及び今後のスケジュールについて説明をさせていただき、クリーンセンターの早期建設と稼働に向けまして、ご理解とご協力を求めました。

今後も引き続きまして、クリーンセンター建設に向けた取り組みを進めて参りたいと考えております。

3点目につきましては、西部塵埃処理組合囑託職員による公金横領の件についてでございます。

先にご報告させていただきましたとおり、当組合の囑託職員がごみ搬入手数料の現金の一部を横領していたことが判明したことから、当組合では、8月25日付けで当該囑託職員を「懲戒免職処分」にいたしました。

本年7月の横領額は、推定60万9千円でございますが、本人によりますと平成19年8月頃から着服したとのことであり、全体の横領額については現在も調査中でございます。

このような事態を招いたことは、誠に遺憾であり、構成市町の長として市民の皆様に対し、深くお詫びを申し上げます。

現在、管理者である精華町長とともに、事件の全容解明に努力しながら刑事告訴の準備を進めているところであり、また再発防止に向けまして当該組合職員に対して綱紀肅正を指示したところでございます。

木津川市といたしましても、緊急部長会を開催し、今一度、庁内の公金の適正管理とチェック機能の強化とともに、職員の法令順守の徹底を指示したところでございます。以上ご報告申し上げます。

また、本定例会に提案しております平成21年度決算は、国の生活支援・緊急経済対策や、後年度の財政負担軽減を図るために実施した債務の繰上償還のほか、義務教育施設や子育て支援施設の整備などの重点施策実施によって、木津川市としては平成19年度以降最大の決算規模となりました。

主な財政指標を見てみますと、経常収支比率は91.2%、財政力指数(3カ年平均)は0.696、公債費比率は11.4%、起債制限比率(3カ年平均)は8.7%で、いずれの指標におきましても前年度より好転しております。

また、健全化判断比率につきましても、実質公債費比率は13.5%、将来負担比率は96.2%と、いずれの比率につきましても国で定められる早期健全化基準を大きく下回り、現在のところは財政の健全性が保たれているという状況でございます。

その要因といたしましては、歳入面における普通交付税や臨時財政対策債の増加によるものでございます。

しかしながら、大型事業の進捗に伴う債務残高が増加しており、将来負担比率が前年度より15.3%悪化しております。

加えて、普通交付税の合併算定替の措置の期限切れを迎えることによる減少など、将来的な不安要素を多く抱えているといわざるをえない状況でございます。

従いまして、今後も計画的・効率的な行財政運営を図ることはもとより、そのうえで一層の行財政改革を推進する必要があると考えているところでございます。

本定例会にご提案いたしております議案等につきましては、お手元にお届けいたしておりますとおり、同意 2 件、認定 12 件、議案 12 件、報告 8 件の合計 34 件となっております。

詳細につきましては、後ほどご説明させていただきますので、よろしくご審議いただき全議案ご議決ご同意いただきますようお願い申し上げます、簡単ではございますが、開会のごあいさつとさせていただきます。